浜田市議会議長
澁谷幹雄　様

令和８年８月14日

サン・ビレッジ浜田基本計画案における利用内容の大幅な変更理由の確認を求める請願

請願者　浜田市国分町1689-1
三島　淳寛

紹介議員　森谷　公昭

【請願趣旨】

サン・ビレッジ浜田の機能転用に関し、令和8年~~4~~3月に浜田市教育委員会はエブリプラン(株)より基本計画案(**資料１**)を受け取っています。この基本計画案では、市が機能転用の判断を行った際の根拠としてホームページに掲載し、市議会でも説明してきた三菱UFJリサーチ＆コンサルティング(株)の報告書と全く異なる利用内容を想定している。機能転用の判断の前提となった報告書と、今回の基本計画案では、利用の中心が大きく異なるため、その理由の確認を市議会として行っていただきたく請願いたします。

【請願理由】

1. 市がスケート場の機能転用を決定した際の判断材料として示した三菱UFJリサーチ＆コンサルティング(株)の報告書では、スケート場を機能転用するかどうかの判断のため、人工芝、板張り(体育館)について利用想定、収支想定を示し、人工芝が優位としていました。そして三菱

浜田市議会 受 8.8.1 付 第160

UFJリサーチ＆コンサルティング(株)は、利用者数を年間36600人と見込み、スポーツ利用 35,000 人とイベント利用 1,600 人と想定していました。**(資料 2)**

2. ところが、エブリプランの基本計画案になると、遊戯機能(ターゲットとして 1 歳から小学生)を床面積の 3 分の 1 に取り入れ、知育おもちゃ、ボールプール、その他の遊具を設置する計画になっています。

3. 機能転用時には利用想定に含まれていなかった遊戯機能での利用が突如利用の大半を占める想定になり、競技団体へのアンケートの結果では競技会場として使えないことやアクセスの不便さから積極的に利用したいという要望はほぼ無かったことからスポーツ利用の利用者数を 36,600 人から~~1 万~~2000人程度に縮小しています。

4. 令和 6 年の市議会への説明時には、教育部長は機能転用した場合の利用者数を 36,600 人と説明しており、隣のスポーツ広場(サッカー場)の利用者数が 36,000 人程度であったことを理由に、一体的な利用によって実現可能と説明していました。

5. エブリプランの利用想定について、算出根拠が不明であり、実現可能性が全く見えません。

以上のとおり、機能転用の方針決定の根拠となった想定と全く利用想定が異なっており、判断の前提であった比較内容とまったく違う計画になっています。なぜ突然遊戯機能がメインになっているのかの確認が必要であり、市議会として執行部に確認していただきますようお願い申し上げます。